

福岡県議会副議長選出にあたっての決意表明 — 議会改革と県民の信頼回復に向けて —

福岡県議会において副議長選挙が実施されるにあたり、私、神崎聡は、現在の県議会が置かれている状況を重く受け止め、議会改革と県民の信頼回復の先頭に立つ覚悟を固めました。

本県議会における副議長選出は、事前届出や壇上での決意表明等の手続きがない仕組みとなっております。

しかし、現在、本県議会が置かれている状況の重大性に鑑み、投票に先立ち、私の強い危機感と退路を断つ覚悟、そして本選挙に臨む基本姿勢を、以下のとおり県民の皆様と報道関係者の皆様にお伝えいたします。

【発表要旨】

1. 第三者委員会の設置を「点」の処理で終わらせない

藏内勇夫議長が示した、日弁連ガイドラインを踏まえた第三者委員会の設置方針については、第三者性が確保された調査へと舵を切ったものとして、県民の信頼回復に向けた大きな第一歩と受け止めています。

一方で、正副議長ポストをめぐる金銭授受の問題については、個別の事案の検証だけで終わらせるのではなく、その背景にある議会運営や慣例・慣行まで含めて検証することが必要だと考えています。

2. 長年にわたる「議会の体質・慣例」の根底に向き合う

「昔からの慣例」として受け継がれる中で、外から見れば違和感のあることが、いつしか議会の常識となってしまう。その積み重ねが、今日の県民の厳しい目につながっているのではないのでしょうか。今、「県議会の常識が、世間の非常識」と指摘されています。

私たちは、この現実から目を背けることなく、長年積み重なってきた議会の体質や慣例・慣行そのものについて、県民の目線から真摯に検証していかなければなりません。

3. 断罪ではなく、「自浄と変革」に向けた責任ある行動

第三者委員会の独立性を最大限尊重し、必要な協力を行うとともに、調査によって明らかになった事実や課題を、今後の議会改革につなげていくことが必要です。

また、改革のプロセスについても、可能な限り県民の皆様丁寧に説明し、議会としての説明責任を果たしてまいります。改革とは、誰かを断罪することではありません。

県民から失われた信頼を取り戻すために、私たち議員自身が変わることで。

【決意表明 全文】

今、福岡県議会は、県民から極めて厳しい目を向けられています。私たちは、強い危機感と退路を断つ覚悟をもって、県民の信頼回復に取り組まなければなりません。

このたび、藏内勇夫議長より、日弁連ガイドラインを踏まえた第三者委員会の設置方針が示されました。第三者性が確保された調査へと舵を切ったことは、県民の信頼回復に向けた大きな第一歩であり、私はその決断を重く受け止めております。

しかし、私が最も危惧しているのは、正副議長ポストをめぐる金銭授受の問題だけを「点」として捉え、それだけで終わらせてしまうことです。私は、特定の議員個人の問題として処理するだけでは、今回の問題の本質には向き合えないと考えています。

いま問われている問題の本質は、一部の不祥事だけではなく、長年にわたり積み重ねられてきた議会の体質や慣例・慣行そのものが問われていると考えます。

「昔からの慣例だ」と受け継がれる中で、外から見れば違和感のあることが、いつしか議会の常識となってしまう。その積み重ねが、今日の県民の厳しい目につながっているのではないのでしょうか。今、「県議会の常識が、世間の非常識」と指摘されています。私たちは、この現実から目を背けることなく、真摯に向き合わなければなりません。

私自身も、これまで県議会の一員として活動してきた者として、今回の問題を決して他人事とは考えておりません。

第三者委員会の設置は、決してゴールではありません。改革のスタートラインです。その独立性を最大限尊重し、調査を全面的に支援するとともに、長年積み重なってきた課題を県民の前に明らかにし、必要な改革につなげていくことが、私たちの責任であります。

私が今回、副議長に挑戦することを決めたのは、決してポストを得るためではありません。この議会が抱える課題から逃げることなく、改革を前へ進める責任を果たしたい。その一心からであります。

改革とは、誰かを断罪することではありません。県民から失われた信頼を取り戻すために、私たち自身が変わることです。

私は、対立ではなく責任ある行動によって改革を進め、第三者委員会の調査結果や改革のプロセスについても、県民に対して可能な限り丁寧に説明責任を果たしてまいります。

そして、立場や会派の違いを超え、県民の信頼回復という共通の目標のもとに議員の皆様と力を合わせ、公正で開かれた議会運営に全力を尽くしてまいります。

どうか、この改革への決意にご理解を賜り、私、神崎聡に副議長としてその責任を担う機会をお与えいただきますよう、心よりお願い申し上げます。